

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	茨城県	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	「茨城県郷土民俗芸能の集い事業」計画		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>茨城県総合計画（平成28年改定）を踏まえ、県民の民俗文化財に対する理解と認識を深めるため、民俗芸能を公開する機会を提供し、文化財保護意識の啓発、後継者の育成及び伝承保存を図る。</p> <p>また、文化財などの情報を広く県民に周知し、地域住民がその価値を再認識・共有・保護するとともに、地域資源として活用するための取組を進める。</p>			
6 実施体制			
<p>茨城県教育庁総務企画部文化課が事務局となり、実行委員会を組織し、事業を実施する。実行委員会は、茨城県教育委員会教育長が委嘱した、茨城県文化財保護審議会委員、茨城県文化財保護協会委員、出演団体所在市町村教育委員会教育長、出演団体の代表者で構成し、集いにおける演目の発表や集いの広報等をはじめ目的達成に必要な事業を実施する。</p> <p>実行委員会の組織については、別紙「平成29年度茨城県郷土民俗芸能の集い実行委員会組織（案）」に記載。</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 8,147 千円	平成29年度申請額： 1,104 千円
(2) 実施事業の概要		茨城県内に伝承されている民俗芸能のうち、国指定及び県指定の無形民俗文化財並びに子どもが多く参加する市町村指定無形民俗文化財などを公開し、県民の民俗文化財に対する理解と認識を深めるとともに、文化財保護意識の高揚、後継者の育成及び伝承保存を図る。	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<ul style="list-style-type: none"> ・茨城の歴史・文化を理解する心の醸成と情報の発信、文化財愛護意識の向上 ・文化芸術への理解・関心の増進と、文化活動への自主的かつ積極的な参加 ・子どもに対する郷土の歴史、伝統文化等の伝承 			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
特になし			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	茨城県教育庁総務企画部文化課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域に誇りを感じる住民の割合					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	茨城県に愛着を持つ県民の割合			関連事業 :	①	
目標値 1 :	平成 27 年度	83.5 %	⇒	平成 32 年度	89.3 %	
設定根拠 1 :	過去 4 年間 (H23~H27) と同程度の増加を目指す。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
	%	%	%	%	%	%

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	茨城県郷土民俗芸能の集い	実施団体：	平成29年度茨城県郷土民俗芸能の集い実行委員会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度	～	平成 33 年度	
事業概要：	茨城県内に伝承されている民俗芸能のうち、国指定及び県指定の無形民俗文化財並びに子どもが多く参加する市町村指定無形民俗文化財などを公開し、県民の民俗文化財に対する理解と認識を深めるとともに、文化財保護意識の高揚、後継者の育成及び伝承保存を図る。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	茨城県に愛着を持つ県民の割合					
目標値：	平成 27 年度	83.5 %	⇒	平成 33 年度	89.3 %	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
	%	%	%	%	%	%